

令和 8 年 度

県 営 土 地 改 良 事 業 計 画 書  
(農業用排水施設整備事業)

都 道 府 県 名 : 福 岡 県  
地 区 名 : 八 <sup>は</sup> <sup>ち</sup> <sup>の</sup> <sup>え</sup> <sup>ち</sup> <sup>く</sup> 江 地 区  
所 在 地 : 久 留 米 市  
事 業 主 体 : 福 岡 県



4	計 画 用 水 量	30	第 5 章	主 要 工 事 計 画	54
5	水 源 計 画	31	第 1 節	用 水 施 設	54
第 4 節	排 水 計 画	37	1	貯 水 池	54
1	計 画 基 準 雨 量	37	2	頭 首 工	55
2	計 画 排 水 方 式	37	3	揚 水 機	56
3	計 画 排 水 系 統	37	4	用 水 路	57
4	計 画 排 水 量	38	5	そ の 他 か ん が い 施 設	57
5	排 水 対 策	39	第 2 節	排 水 施 設	58
6	湛 水 検 討	41	1	排 水 水 門	58
第 5 節	道 路 計 画	42	2	排 水 機	58
1	道 路 及 び 索 道	42	3	排 水 路	59
2	路 線 配 置 図	43	4	そ の 他 排 水 施 設	59
第 6 節	農 用 地 造 成 計 画	44	第 3 節	道 路 及 び 索 道	60
1	農 用 地 造 成 計 画	44	1	道 路	60
2	土 壌 改 良	44	2	索 道	62
第 7 節	洪 水 調 節 計 画	45	第 4 節	農 用 地 造 成	63
1	計 画 基 準 雨 量	45	1	農 用 地 造 成	63
2	計 画 洪 水 量 及 び 調 節 量	45	2	土 壌 改 良	65
3	貯 水 池	45	第 5 節	洪 水 調 節 施 設	66
4	洪 水 調 節 検 討	46	1	貯 水 池	66
5	管 理 計 画	46	2	頭 首 工 及 び 導 水 路	66
第 8 節	干 拓 計 画	47	第 6 節	干 拓 施 設	67
第 9 節	農 用 地 整 備 計 画	48	1	堤 防	67
1	区 画 整 理	48	2	潮 止 め	67
2	暗 渠 排 水	50	3	附 属 施 設	68
3	客 土	51	4	埋 立	68
4	農 地 保 全	51	第 7 節	農 用 地 整 備 施 設	68
第 10 節	老 朽 た め 池 改 修 計 画	53	1	区 画 整 理	68
1	洪 水 吐 改 修 計 画	53	2	暗 渠 排 水	70
2	堤 体 補 強 計 画	53			
3	取 水 施 設 改 修 計 画	53			



## 第1章 目的

### (1) 必要性

八ノ江堰は一級河川筑後川水系広川の支川である上津荒木川の中流域に造成された農業用水利施設である。当該施設は、造成年が不明だが、堰体の状況から造設50年以上経過した施設と推測される。当該施設の堰体は老朽化しており、クラック等の損傷が見受けられ、堰本体の安定性が懸念される。また、当該施設は堰型式が固定堰であり、流域開発等の社会的な変化による洪水量の増加に対応できない状況である。計画洪水流量流下時には堰地点で堤防を溢水し、周辺農地や宅地への湛水被害が懸念される。したがって、流況の変化に対応するべく早急に対策をする必要がある。

### (2) 緊急性

現況施設は固定堰であり、河川水位を調整する機能を有していないため、計画洪水流量流下時には堤防を溢水することが懸念される。洪水時に堤防を溢水するという事態になれば、堰下流の農地、農業用施設及び家屋・公共施設等に多大な被害が起きると予測されるため、早急に整備する必要がある。

## 第2章 地域及び地積

### 第1節 地域

(第1表)

事業名	地域
県営土地改良事業 (農業用排水施設整備事業)	受益地 : 福岡県久留米市上津町 八ノ江地区

第2節 地 積

(令和 7年 3月現在)

(第2表)

事業名	現況地目	田	畑	原野	山林	その他	計	備考
	市町村名	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
県営土地改良事業 (農業用排水施設整備事業)	久留米市	11.8					11.8	
	計	11.8					11.8	
	計							
	計							
	計							
	計							
	計							
	計							
	計							
合	計	11.8					11.8	

### 第3章 現 況

#### 第1節 気象及び海象

##### 1. 一般気象

(第3表-1)

観測所名	アメダス耳納山		かんがい期		非かんがい期		計 又は平均	備 考	
観測期間	1976~2018		4月～9月		10月～3月				
平均気温 (°C)	22.0 °C		10.2 °C		15.3 °C		気象庁HPのデータによる		
降水量	平均 (mm)	1,189 mm	533 mm		1,680 mm		気象庁HPのデータによる		
	基準年 (mm)	- mm	- mm		- mm				
降水日数	平均 (日)	65 日	60 日		125 日		気象庁HPのデータによる		
	基準年 (日)	- 日	- 日		- 日				
根 雪 期 間	該当なし							日間	
無 霜 期 間	-							日間	
最 多 風 向	北東		最 大 風 速 (風向)		19m/s		最多風向発生時期 3月、8月～10月 最大風速発生年月日 1991/9/14(北東) 1991/9/27(東北東)		

##### 2. 特殊気象

(第3表-2)

観測所名	第 1 位			第 2 位			第 3 位			第 4 位			第 5 位			備 考
	数量	年 月 日	発生確率	数量	年 月 日	発生確率	数量	年 月 日	発生確率	数量	年 月 日	発生確率	数量	年 月 日	発生確率	
アメダス耳納山																
観測期間	1976~2018															
最大日雨量 (mm)	280	1991/9/14	-	246	1980/8/30	-	244	2017/7/6	-	227	1980/8/9	-	214	1983/7/16	-	
最大時間雨量 (mm)	147	1991/9/14	-	92	2009/7/24	-	68	2006/7/2 2010/7/14	-	63	1980/8/29	-	60	1983/7/5	-	
最大4時間雨量 (mm)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
最大連続雨量 (mm)	558	1985/6/21~ 6/29	-	522	1980/8/28~ 8/30	-	512	1979/6/26~ 7/4	-	491	1980/7/6~ 7/14	-	446	2018/6/29~ 7/8	-	
最大連続干天日数 (日)	34	1984/10/4~ 11/6	-	28	1984/7/24~ 8/20	-	27	1994/6/29~ 7/25	-	25	1988/9/29~ 10/23	-	23	1994/10/22~ 11/13 2011/1/16~ 2/7	-	

3. 海 象

(第3表-3)

観測所名	既往最高位 潮	さく望平均位 満潮	上下弦平均位 満潮	平均潮位	上下弦平均位 干潮	さく望平均位 干潮	既往最低位 潮	備考
観測期間	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	
実測値	( )		該当なし				( )	

第2節 土地状況

1. 地形、土壌及び浸食の程度

(1)地形

(第4表-1-1)

事業名	地目	田						畑・その他							受益地標高(m)		備考		
		傾斜区分	1/1000 以下	1/1000 ~ 1/100	1/100 ~ 1/20	1/20 ~ 1/11.5	1/11.5 以上	計	3° 以下	3° ~ 8°	8° ~ 15°			15° ~ 20°	20° 以上	計		最高	最低
											8° ~ 10°	10° ~ 15°	8° ~ 15°						
(農業用排水施設整備事業) 県営土地改良事業	面積 (ha)	-	11.8	-	-	-	11.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	比率 (%)	-	100	-	-	-	100	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	面積 (ha)																		
	比率 (%)																		
合計	面積 (ha)	-	11.8	-	-	-	11.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	比率 (%)	-	100	-	-	-	100	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

## (2) 土壤

(第4表-1-2)

項目 土壤統(区)名	土壤統(区)区分一覧表								面積 (ha)			備考			
	土壤断面								事業名						
	色	腐植	礫層	酸化 沈澱物	土性			泥炭層・黒泥層 及びグライ層	堆積様式	母材	排水施設 整備 (農業用 事業)		計		
					表土 一層	下層土 二層	三層								
灰色低地土壤	灰褐色	含む	有り	なし	L	L	CL	なし	河成沖積	片岩	11.8		11.8		
計											11.8		11.8		

(3) 浸食の程度 …該当なし

(第4表-1-3)

事業名	区分	土 壌 の 流 亡 率				年 平 均 流 亡 速 度				ガリ浸食の程度		備 考
		0	0 ~ 25%	25 ~ 50%	50%以上	0	3mm未満	3~5mm	5mm以上	中程度のもの	大なるもの	
農地保全	面積 (ha)	該当なし										
	比率 (%)											

2. 土地分類 …該当なし

(第4表-2-1)

市町村名	級地別 (ha)	農 用 地 造 成										計 (ha)	備 考	
		二 級 地				三 級 地			四 級 地					
		※ (ha)	3° ~8° (ha)	8° ~12° (ha)	12° ~15° (ha)	※ (ha)	15° ~20° (ha)	20° ~25° (ha)	25° ~30° (ha)	※ (ha)	30° 以上 (ha)			
		該当なし												※は 傾斜以外の要因 によるもの
計														

2. 土地分類 …該当なし

(第4表-2-1)

市町村名	級位別 (ha)	干 拓				計 (ha)	備 考
		一 級 地 (ha)	二 級 地 (ha)	三 級 地 (ha)	四 級 地 (ha)		
		該当なし					
計							

3. 土地利用の状況

(令和 7年 3月現在)

(第4表-3)

事業名	土地利用別 市町村名	耕地						山林		採草放牧地 (ha)	原野 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考	
		水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶園 (ha)	その他の (ha)	用材林 (ha)	薪炭林 (ha)						
（農業 営用 土地 排水 施設 改良 事業 業）	久留米市	11.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11.8		
	計	11.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11.8		
	計														
	計														
	計														
合計		11.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11.8		

4. 土地所有の状況

(令和 7年 3月現在)

(第4表-4)

事業名	所有別		個人別			計	備考
	区分						
( 農 業 用 土 排 水 施 設 整 備 事 業 )	面積 (ha)		11.8			11.8	
	受益者数 (人)		17			17	
	筆数 (筆)		150			150	
	権利関係		所有権、賃貸借権、 使用貸借権			所有権、賃貸借権、 使用貸借権	
	備考 (関係戸数)		17			17	
	面積 (ha)						
	受益者数 (人)						
	筆数 (筆)						
	権利関係						
	備考 (関係戸数)						
合 計	面積 (ha)		11.8			11.8	
	受益者数 (人)		17			17	
	筆数 (筆)		150			150	
	権利関係		所有権、賃貸借権、 使用貸借権			所有権、賃貸借権、 使用貸借権	
	備考 (関係戸数)		17			17	

第3節 水利状況

1. 用水状況

(1) 用水系統

八ノ江堰 → 受益地 A= 11.8 q= 0.057 m<sup>3</sup>/s

(2) 用水施設

(7) 取水方法一覧表

(第5表-1)

事業名	項目 施設名	かんがい面積						計		水利権		慣行水利権		延べ取水量	備考
		100ha 以上		100ha ~ 50ha		50ha 未満		箇所	ha	箇所	m <sup>3</sup> /S	箇所	m <sup>3</sup> /S	m <sup>3</sup> /S	
		箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha								
（県 農業 営 用土 排 地 水 施 改 設 良 備 事 業）	貯水池														代掻期7日
	井堰					1	11.8	1	11.8			1	0.057		普通期106日
	自然取入口														
	揚水機														
	その他														
	計	0	0	0	0	1	11.8	1	11.8	0	—	1	0.057	—	
	貯水池														
	井堰														
	自然取入口														
	揚水機														
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
合計	0	0	0	0	1	11.8	1	11.8	0	—	1	0.057	—		

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-2)

事業名	項目	施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模 (m)	新設年 又は 更新年月日	改修を必要とする理由	備考
	施設名							
（県 農業 営 用土 排水 地 施設 改 整良 備 事 業 ）	貯水池							
	井堰	1	11.8	固定堰	H1.5×B10.4	不明	老朽化	管理者：久留米市 経過年数：不明
	自然取入口							
	揚水機							
	用水路							
	その他							
	計	1	11.8					
	貯水池							
	井堰							
	自然取入口							
	揚水機							
	用水路							
	その他							
	計	0	0.0					
合計		1	11.8					

(3) 用水に関する被害状況

(7) 用水不足による被害状況

(第5表-3-1)

事業名	項目 系統名	かんがい 面積 (ha)	現況 必要水量 (千m <sup>3</sup> )	不足水量				平均減産量 (t)		備考
				かんがい期最大不足水量		かんがい期総不足水量		作物名	減産量 (t)	
				平均 (m <sup>3</sup> /s)	基準年 (m <sup>3</sup> /s)	平均 (千m <sup>3</sup> )	基準年 (千m <sup>3</sup> )			
(農業用排水施設改良事業)	八ノ江堰	11.8		0.057	0.057					
	計	11.8	-	0.057	0.057	-	-	-	-	
	計									
	合計	11.8	-	0.057	0.057					

(イ) その他の被害状況

(第5表-3-2)

事業名	時期別	かんがい 面積 (ha)	水温 (°C)		水質	被害量 (t)	備考
			最高	最低			
			該当なし				

(4) 堤防決壊の場合の想定被害状況

(第5表-3-3)

事業名	想定被害面積 (ha)				想定被害額 (千円)							人命 (人)	備考		
	水田	畑	その他	計	作物	農地	農業用 施設	一般施設	公共施設	その他	計				
(農業 営 用 土 排 水 地 施 改 良 事 業)	八ノ江堰	14.39	0.77	4.62	19.78	8,227	52,892	44,267	806,745	-	46,494	958,625	450		
	計	14.39	0.77	4.62	19.78	8,227	52,892	44,267	806,745	-	46,494	958,625			
	計														
	計														
合計	14.39	0.77	4.62	19.780	8,227	52,892	44,267	806,745	-	46,494	958,625				

2. 排水状況

(1) 排水系統

該当なし

(2) 排水施設

(7) 排水方法一覧表

(第5表-4)

事業名	項目		排水面積						計		排水慣行 (m³/s)	現況排水能力 (m³/s)	備考
			500ha 以上		500 ~100ha		100ha 未満						
			箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha			
	自然	排水路											
		水門											
	機械	排水機											
		水門及び排水機			該当なし								
		排水路及び排水機											
計													
	自然	排水路											
		水門											
	機械	排水機											
		水門及び排水機			該当なし								
		排水路及び排水機											
計													
合計													

(イ) 改修を要する施設の一覧表

(第5表-5)

事業名	項目		施設名 又は 個所数	受益面積 (ha)	構造	規模 (m)	新設年 又は 更新年	改修を必要とする理由	備考
	施設名								
	自然	排水路							
		水門							
	機械	排水機							
		水門及び排水機							
		排水路及び排水機							
	計				該当なし				
	自然	排水路							
		水門							
	機械	排水機							
		水門及び排水機							
		排水路及び排水機							
	計								
	自然	排水路							
		水門							
	機械	排水機							
		水門及び排水機							
		排水路及び排水機							
	計								
合計									

(3) 排水に関する被害状況

(第5表-6)

事業名	項目 系統名	排水面積 (ha)	降水量 (mm)		湛水状況				乾湿状況 (ha)						平均減産量		平均維持 管理費 (千円)	備考
					湛水深 (cm)	湛水 時間 (hr)	湛水 面積 (ha)	湛水量 (千m <sup>3</sup> )	田		畑		その他		作物名	減産量 (t)		
									乾	湿	乾	湿	乾	湿				
			平均															
			基準年															
			平均															
			基準年			該当なし												
計			平均															
			基準年															

3. 河川状況

(1) 河川の状況

(第5表-7)

項目 河川名	流路状況	勾配	断面	計画洪水量 ( $m^3/s$ )	既往最大洪水量 ( $m^3/s$ )	備考
			該当なし			

(2) 洪水に関する被害状況

(第5表-8)

項目 区分	農用地 (百万円)	農用施設 (百万円)	作物 (百万円)	公共施設 (百万円)	備考
過去の最大被害額			該当なし		
平均被害額					

第4節 道路現況

1. 道路概況

該当なし

2. 主要道路一覧表

(第6表)

No.	路線名	管理区分別	延長 (m)	幅員 (m)		構造	改修の要否	備考
				全幅	有効			
		該当なし						

第5節 地域農業の概況

1. 産業別就業人口

平成27年国勢調査より

(第7表-1)

項目 市町村名	総 数 (人)	農 業 (人)	林 業 (人)	漁 業 (人)	鉱 業 (人)	建 設 業 (人)	製 造 業 (人)	電 気 ガ ス 熱 供 給 水 道 業 (人)	運 輸 通 信 業 (人)	卸 売 小 売 業 飲 食 店 (人)	金 融 保 険 業 (人)	不 動 産 業 (人)	サ ー ビ ス 業 (人)	公 務 (人)	そ の 他 (人)	備 考
久留米市	141,546	7,723	24	22	14	9,454	17,920	587	7,249	22,410	3,458	2,353	26,019	6,055	38,258	
計	141,546	7,723	24	22	14	9,454	17,920	587	7,249	22,410	3,458	2,353	9,462	6,055	38,258	
比 率 (%)	100	5.46	0.02	0.02	0.01	6.68	12.66	0.41	5.12	15.83	2.44	1.66	6.68	4.28	27.03	



4. 主要作物作付状況

第71次福岡県農林水産統計年報より

(第7表-4)

市 町 村 名			久 留 米 市						計	平 均	作 付 率	備 考
総 耕 地 面 積 (ha)			8,310						8,310	8,310		
総 本 地 面 積 (ha)			—						—	—		
区 分			作付面積	単位面積 当たり収量	作付面積	単位面積 当たり収量	作付面積	単位面積 当たり収量	作付面積	単位面積 当たり収量	作付率 (%)	
作物名			(ha)	(kg/10a)	(ha)	(kg/10a)	(ha)	(kg/10a)	(ha)	(kg/10a)		
田	表 作	水 稻	3,050	508					3,050	508	36.7	X: 数値の公表なし
		豆 類	744	209					744	209	9	
		そば	x	x					x	x	x	
	裏 作	麦 類	3,041	1,226					3,041	1,226	36.6	
	小 計		6,835						6,835			
畑	春夏作	野 菜							0		0.0	
	秋冬作	野 菜							0			
	小 計		0						0			
樹 園 地	果 樹								0		0	
	小 計		0						0			
計			6,835						6,835			
市町村別延べ作付率 (%)			82.3						82.3		82.3	

5. 農業の動向

市町村名：久留米市

(第7表一5)

項目 区分	農 家			土 地			主 要 作 物			大 家 畜			動 力 農 機 具			地 域 指 定 等	備 考
		B	A		B	A	作 物 名	B	A	家 畜 名	B	A	農 機 具 名	B	A		
変化の 状 況 (0年を 100とする 指数)	総 農 家 数	90	80	耕 地	95	202	水 稻	100	240	乳 用 牛	100	90	田 植 機	84	64	A：2020年 (農林業センサス) (統計年報) B：2015年 (農林業センサス) (統計年報) C：2010年 (農林業センサス) (統計年報)	
	専 業 農 家 数	351	120	田	97	239	麦 類	162	352	肉 用 牛	100	50	ト ラ ク タ ー	100	87		
	第 一 種 兼 業 農 家 数	76	54	畑	92	119	豆 類	97	93	養 豚	100	96	コ ン バ イ ン	75	63		
	第 二 種 兼 業 農 家 数	86	69	樹園地	—	—	そば	—	100	採卵鶏	100	64					
	農 従 事 者 数	94	167	草 地	—	—	野 菜 類	—	—	プ ロ イ ラ ー	X	100					
変化の 理 由	社会的諸条件の変動により、都市近郊型農業への進展による農業従事者の減少。			本地域は、徐々に宅地化等が進み耕地は年々減少の傾向にある。			野菜類を除き増加している。			家畜の飼養戸数が減少傾向である為、飼養頭数も減少している。  ※0年は数値の公表なし B年を100とする ※プロイラーは0年B年共に公表なし A年を100とする			都市化による労働力不足の為、中核農家による一部作業の受託、又、大型機械の共同利用が進んでいる。				X：数値の公表なし

## 第6節 地域環境の概況

### 1. 植物、動物等生態系の概要

当該地区付近の河道は、オオカナダモ、ギンギシ、オギ、ウキヤガラマコモ、キュウシュウスズメノヒエ等の植生が分布する。また、魚類は平瀬から淵にかけてオイカワやトウヨシノボリ、カマツカなどが生息している。その他、甲殻類としてモズクガニなどが確認されている。

### 2. その他地域環境の概要

上津荒木川周辺の地質は、丘陵地が洪積層の段丘堆積物で、河川が開析した部分には沖積の軟弱土が堆積している。

上津荒木川には多種多様な生物が生息しており、上津荒木川に面している本地域は、景観的にも生態的にも市の緑軸として貴重な役割を果たしている。したがって、この良好な風致景観を保全するとともに、地域全体に広がっている農地などの文化的景観に対しても、積極的に保全を図る必要がある。

第4章 一般計画

第1節 事業計画の要旨

1. 要 旨

項 目	事業を必要とする理由	改修・補強工法
堰体工	堰本体のひび割れ及び摩耗による構造性能の低下。	コンクリートの老朽化が進んでおり、堰本体にひび割れ及び摩耗がみられ、ゲート工に併せて全面改修する
ゲート工	現況堰は固定堰であり、水位調整ができない状況であるため、計画洪水流量流下時には周辺農地や住宅地への溢水被害が懸念される。	鋼製起伏堰(トルク軸式・軸ねじり方式)に改修する。
護岸工	新設堰の下流部の流下断面が狭小となるため、河積を広げる方向で護岸を再整備することとなったが、両岸とも宅地が隣接しており直壁自立可能な構造の護岸が必要となった。	立地条件と地質調査結果を反映し、自立式鋼管矢板護岸を整備する。
護床工	堰本体上下流部の河床洗掘。	堰本体の上下流部に護床工が整備されておらず、今後、堰本体の安定に影響を与える可能性があるため、新設する必要がある。

2. 事業別面積

(第8表)

事業名 土地利用区分 事業目的	県営土地改良事業 (農業用排水施設整備事業)														計 (ha)	備考								
	水	普	牧	果			小	水	普	牧	果			小			水	普	牧	果			小	
	田	畑	畑	園	(ha)	(ha)	計	田	畑	畑	園	(ha)	(ha)	計			田	畑	畑	園	(ha)	(ha)	計	
井堰改修	11.8	-	-	-			11.8																11.8	
計	11.8	-	-	-			11.8																11.8	

第2節 営農計画及び土地利用計画

1. 営農計画の概要

本事業により、堰の取水機能を回復し、水供給の安定化により干害被害を防止する。

2. 土地利用区分

事業名	土地利用区分	田 (ha)	輪換耕地 (ha)	普通畑 (ha)	牧草地 (ha)	果樹園 (ha)	桑園 (ha)	その他 (ha)	小計 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	(買収) その他 (ha)	計 (ha)	備考
	区分													
(県 農業 営 用土 排水 地 施設 改良 備 事 業 )	現況	11.8							11.8				11.8	
	計画	11.8							11.8				11.8	
計	現況	11.8							11.8				11.8	
	計画	11.8							11.8				11.8	



4. 生産計画

(第9表-3)

事業名	項目		作付面積			作付率		単位面積当たり収量			生産量			同左生産量の内訳		備考		
			(ha)			(%)		(kg/10a)			(t)			(t)				
	土地利用区分	作物名	現	計	増	現	計	現	計	増	現	計	増	面積増減	り収量増加		単位面積当た	
況			画	減	況	画	況	画	減	況	画	減	減	加	た			
(農業 用土 排水 施設 改良 備 事業)	水	表作	水稻	7.54	7.54	0.0	90.0	90.0	508	508	0.0	34.2	34.2	0.0	0.0	0.00		
		〃																
		〃																
		〃																
		〃																
		〃																
		〃																
		〃																
		〃																
		〃																
	田	裏作																
	〃																	
	〃																	
	普通	〃																
畑	秋冬作																	
計			7.5	7.5	0.0	90.0	90.0	508.0	508.0	0.0	34.2	34.2	0.0	0.0	0.00			
合計			7.5	7.5	0.0	90.0	90.0	508.0	508.0	0.0	34.2	34.2	0.0	0.0	0.00			

5. 労働改善計画

(第9表-4)

事業名	項目 土地利用区分	作物名	作物面積 (ha)	単位面積当たり労働投下量 (hr/10a)				備考	
				区分	現況	計画	増減		
	水田	該当なし		人力					
				機械					
				人力					
				機械					
				人力					
				機械					
				人力					
				機械					
				人力					
				機械					
				人力					
				機械					
	普通畑				人力				
					機械				
					人力				
					機械				
	計			0.0					
	合計			0.0		0	0		0

6. 級地別土地利用区分

(第9表-5)

区 分		農用地造成 (ha)					干 拓 (ha)					合 計
		一級地	二級地	三級地	四級地	計	一級地	二級地	三級地	四級地	計	
土地利用区分		一級地	二級地	三級地	四級地	計	一級地	二級地	三級地	四級地	計	合 計
農 地	田											
	輪換耕地											
	畑			該当なし								
	(普通畑)											
	(牧草畑)											
	樹園地											
	(果樹園)											
	(桑園)											
そ の 他												
計												

7. 土地配分計画

(第9表-6)

区分	項目 配分戸数 (戸)	地目別配分計画 (ha)								備考
		田	輪換耕地	畑					計	
				普通畑	牧草畑	樹園地				
増反		( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
入植		( )	( )	該当なし			( )	( )	( )	

第3節 用水計画

1. 計画基準年

—

2. 計画かんがい方式

受益地区内水路による自然かんがい

3. 計画用水系統

受益地区上流に位置する堰を取水源とし、11.8 haをかんがいます。

4. 計画用水量

(1) かんがい用水

(第10表-1-1)

系統名	種別	面積 (ha)		水田かんがい			水田畑利用			畑地かんがい			その他		消費水量 ( $m^3/s$ )	損失率 (%)	粗用水量		備考
		事業名		普通期 単位面 平均 水量 (mm/日)	代かき期 単位面 代かき 水量 (mm)	面 積 (ha)	平一 均日 当た り 水計 深画 (mm/日)	平 均 間 断 日 数 (日)	面 積 (ha)	平一 均日 当た り 水計 深画 (mm/日)	平 均 間 断 日 数 (日)	面 積 (ha)	単計 位面 平均 水量 (mm/日)	面 積 (ha)			平 均 大	最 大	
		(農業 用排水 施設改 良事業 )	計																
				平均	最大														
堰掛かり		11.8	11.8	16.1	150	11.8									15		0		
計																			

5. 水 源 計 画  
 (1) 水利用計画

(第10表-2)

区 分	消 費 水 量 (千m <sup>3</sup> )	有 効 雨 量 (千m <sup>3</sup> )	純 用 水 量 (千m <sup>3</sup> )	粗 用 水 量 (千m <sup>3</sup> )	現 況 利 用 可 能 水 量		不 足 水 量		水 源 依 存 量		水 源 工 種	備 考	
					水 源 名	取 水 地 点 利 用 可 能 量	ほ 場 利 用 可 能 量	純 不 足 水 量	全 不 足 水 量	水 源 名			水 量
						e (千m <sup>3</sup> )	f (千m <sup>3</sup> )	g=c-f (千m <sup>3</sup> )	h=d-e (千m <sup>3</sup> )				(千m <sup>3</sup> )
	a (千m <sup>3</sup> )	b (千m <sup>3</sup> )	c=a-b (千m <sup>3</sup> )	d=c/(1-α) (千m <sup>3</sup> )								損失率: α	
					該当なし								
計													

(2) 営農飲雑用水

(第10表-1-2)

区 分	利 用 目 的	対 象 面 積 (ha)			日 当 た り 給 水 量		補 給 回 数 (回)	関 係 戸 数 (戸)	備 考
		事 業 名			単 位 給 水 量 (㍓/日)	最 大 給 水 量 (㍓/日)			
				計					
					該 当 な し				



(イ) 井堰及び自然取入口

(第10表-4)

項目 取水施設名	河川名	流域面積 (km <sup>2</sup> )	かんがい面積 (ha)			取水量 (m <sup>3</sup> /s)		渇水量 (m <sup>3</sup> /s)	備考
			事業名			最大 (m <sup>3</sup> /s)	平均 (m <sup>3</sup> /s)		
			(農業用排水施設整備事業)		計				
八ノ江堰	上津荒木川		11.8		11.8	0.057			
計			11.8		11.8	0.057			

(ウ) 揚水機

(第10表-5)

項目 名称	水源名	かんがい面積 (ha)			所要水量 (m <sup>3</sup> /s)		揚水機				備考
		事業名			最大 (m <sup>3</sup> /s)	平均 (m <sup>3</sup> /s)	実揚程 (m)	揚水量 (m <sup>3</sup> /s)	台数 (台)	全揚水量 (m <sup>3</sup> /s)	
				計							
該当なし											

(I) 用水路

(第10表-6)

項目 名称	かんがい面積 (ha)			最大通水量 (m <sup>3</sup> /s)	延長 (km)	構造	備考
	事業名						
		—	計				
			該当なし				
計							

(オ) その他の水源施設

該当なし

(3) 水 温 水 質

該当なし

#### 第4節 排 水 計 画

1. 計画基準雨量

該当なし

2. 計画排水方式

該当なし

3. 計画排水系統

該当なし



5. 排水対策

(1) 排水水門

(第11表-2)

項目 名称	流域面積 (km <sup>2</sup> )	受益面積 (ha)			計画排水量		排水本川			備考
		事業名			排水量 (m <sup>3</sup> /s)	地区内湛水深 (m)	名称	計画洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	計画洪水位 (m)	
				計						
		該当なし								
計										

(2) 排水機

(第11表-3)

項目 名称	流域面積 (km <sup>2</sup> )	受益面積 (ha)			計画排水量		排水機				備考
		事業名			排水量 (m <sup>3</sup> /s)	地区内湛水深 (m)	実揚程 (m)	排水量 (m <sup>3</sup> /s)	台数 (台)	全排水量 (m <sup>3</sup> /s)	
				計							
		該当なし									
計											



(4) その他

該当なし

6. 湛水検討

該当なし

第5節 道路計画

1. 道路及び索道

(1) 道路

(第12表-1)

項目 路線名	幅(有効) × 延長 (m) (km)	構造	既設道路との関係	備考
	該当なし			

(2) 索道

(第12表-2)

項目 路線名	能力 (t/hr)	延長 (m)	接続道路名	備考
	該当なし			

2. 路線配置図

該当なし

第6節 農用地造成計画

1. 農用地造成計画

(1) 農用地造成計画

(第13表-1)

項目 土地利用区分	主要作物	自然傾斜	耕地の形態	標準区画の形状	備考
			該当なし		

(1) 末端道水路配置図

2. 土壌改良

(第13表-2)

項目 区分	面積 (ha)	土壌名 統(区)名	pH		置換酸度 (Y <sub>1</sub> )	りん酸 吸収係数 (mg/100g)	ha当たり所要量			備考
			H <sub>2</sub> O	KCl			石灰 (t)	りん酸質資材 (t)	有機質資材 (t)	

第7節 洪水調節計画

1. 計画基準雨量

該当なし

2. 計画洪水量及び調節量

(第14表-1)

地点	流域面積 (km <sup>2</sup> )	洪水到達時間 (hr)	計画洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	安全洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	必要調節量 (m <sup>3</sup> /s)	ピーク時 調節量 (m <sup>3</sup> /s)	ピーク時 調節後流量 (m <sup>3</sup> /s)	調節後 最大流量 (m <sup>3</sup> /s)	調節前後の 最大流量の差 (m <sup>3</sup> /s)	最大調節量 (m <sup>3</sup> /s)

3. 貯水池

(第14表-2)

項目	流域面積 (km <sup>2</sup> )		計画洪水量	貯水量 (千m <sup>3</sup> )			計画調節流量	可能調節流量	備考
	直接	間接		有効	洪水調節容量	他目的			

#### 4. 洪水調節検討

(1) 河川改修計画との関係

該当なし

(2) 洪水調節が下流に及ぼす影響

該当なし

(3) 計画基準雨量以外の降雨についての検討

該当なし

#### 5. 管理計画

(1) 管理機構

該当なし

(2) ダム管理操作上の各種基準

該当なし

(3) 洪水調節要領

該当なし

第8節 干拓計画

(第15表)

項目 名称	延 長 (m)	計 画 高 潮 (水) 位 (T. P. m)	風 向 及 び 対 岸 距 離 (km)	風 速 (m/s)	気 圧 (mb)	備 考
該当なし						

第9節 農用地整備計画

1. 区画整理

(1) 区画の形状

(第16表-1)

短辺 × 長辺 (m)	区画面積 (ha)	全体面積 (ha)	割合 (%)	田面差 (m)	備考
		該当なし			
計					

(2) 表土扱い

(第16表-2)

面積 (ha)	表土扱い要否の理由	扱い深 (cm)	土量 (m <sup>3</sup> )	備考
	該当なし			

(3) 末端導水路配置図

該当なし

2. 暗渠排水

(1) 暗渠排水

(第16表-3-1)

項目 区分	面積 (ha)			土 壤 統 (区) 名	基準雨量 (mm/日)	単位排水量 ( $\text{t/s/ha}$ )	計画後の 地下水位 (m)	集水渠 出口以下 の排水 方式	備 考
	事業名								
	農地環境整備		計						
					該当なし				
計									

(2) 心土破碎

(第16表-3-2)

項目 区分	面積 (ha)			土壌統 (区) 名	土壌硬度	備 考
	事業名					
			計			
					該当なし	
計						

3. 客土

(第16表-4)

項目 区分	面積 (ha)			(土 区 壤 名 統)	減水深 (mm/日)		作土の厚さ (cm)		10a当たり 客土量 (m <sup>3</sup> )	土壌の性質		備考
	事業名				現況平均	計画平均	現況平均	計画平均		受益地	採土地 (客土材料)	
			計									
計												

4. 農地保全

(1) 防災林

(第16表-5-1)

項目 区分	最大風速 (m/s)	幅 (m)	間隔 (m)	備考

(2) 排水工

(第16表-5-2)

項目 名称	基準雨量 (mm/日)	土性	流出率	排水量		備考
				単位排水量 (m <sup>3</sup> /s/ha)	全排水量 (m <sup>3</sup> /s)	
		該当なし				

(3) 浸食（崩壊）防止工

(第16表-5-3)

項目 施設名	位置	支配面積 (ha)	機能	備考
		該当なし		
計				

第10節 老朽ため池改修計画

1. 洪水吐改修計画

(1) 計画基準雨量 該当なし

計 画 降 雨	観測機関名	/
	計画基準雨量	
	計画根拠	

(2) 計画洪水量 該当なし

集水面積	直 接	/	合 計
	間 接		- ha
計画洪水量	計 算 式	/	
	流 出 率 計画洪水量		

2. 堤体補強計画 該当なし

3. 取水施設改修計画 該当なし

第5章 主要工事計画

第1節 用水施設

1. 貯水池

(第17表-1)

名 称				位 置						
	型 式	流 域 面 積 (Km <sup>2</sup> )		堤 高 (m)	堤 長 (m)	堤体積 (千m <sup>3</sup> )	基礎地盤地質	貯 水 量 (千m <sup>3</sup> )		備 考
		直 接	間 接					総貯水量	有効貯水量	
堤 体					該当なし					
洪 水 吐	型 式	洪 水 量 (m <sup>3</sup> /s)	備 考	取 水 施 設	型 式	取 水 量 (m <sup>3</sup> /s)	放 流 施 設	型 式	放 流 量 (m <sup>3</sup> /s)	備 考

## 2. 頭 首 工

(第 17 表-2)

名 称 型 式	八ノ江堰			位 置	福岡県久留米市上津町			備 考
	堤 高 (m)	堤 長 (m)			取 水 位 (m)	取 水 量 (m <sup>3</sup> /s)	付 帯 施 設	
		固 定 部	可 動 部	計				
鋼製起伏式	2.06	-	9.16	9.16m	EL. 22.48m	0.057	-	

3. 揚水機

(第17表-3)

項目 名称	位置	揚水機 (m <sup>3</sup> /s)	揚程 (m)		揚水機			原動機			備考
			全揚程	実揚程	型式	口径 (mm)	台数 (台)	型式	動力 ( )	台数 (台)	
該当なし											



第2節 排水施設

1. 排水水門

(第18表-1)

項目 名称	位置	型式	構造	内水位 (m)	外水位 (m)	排水量 (m <sup>3</sup> /s)	備考
該当なし							
計							

2. 排水機

(第18表-2)

項目 名称	位置	排水量 (m <sup>3</sup> /s)	揚程 (m)		排水機			原動機			備考
			全揚程	実揚程	型式	口径 (mm)	台数 (台)	型式	動力 ( )	台数 (台)	
該当なし											
計											

3. 排水路

(第18表-3)

項目 水路名	受益面積 (ha)			排水量 (m <sup>3</sup> /s)	延長 (km)			構造	勾配	主要構造物	備考
	事業名				開きよ	トンネル その他	計				
			計								
	該当なし										
計											

4. その他排水施設

該当なし

第3節 道路及び索道

1. 道 路

(1)道路の総括表

(第19表-1)

項目 名称	路線名	幅(有効)(m) × 延長 (km)	構造	付 帯 構 造 物			最 急 こ う 配 (%)	同 左 の 延 長 (m)	最小曲線 半 径 (m)	備 考
				名 称	構 造	数 量 (箇所)				
				該当なし						

(2) 道路主要構造物

(第19表-2)

項目 路線名	名称	規模構造	延長 (m)	箇所数 (箇所)	備考
該当なし					

2. 索 道

(第19表-3)

項目 名称	延長 (m)	高低差 (m)	能力 (t/hr)	原 動 機		備 考
				型 式	動 力 ( )	
該 当 な し						

第4節 農用地造成

1. 農用地造成

(1) 抜 根

(第20表-1)

項目 区分	樹 種	樹 径 (cm)	ha 当 たり 本 数 (本/ha)	面 積 (ha)	工 法	備 考
			該 当 な し			
計						

(2) 除 礫

(第20表-2)

項目 区分	対 象 土 層 の 厚 さ (cm)	ha 当 たり 標 準 除 礫 量 (m <sup>3</sup> /ha)	面 積 (ha)	工 法	備 考	
			該 当 な し			
計						

## (3) 開墾作業

(第20表-3)

項目		面積 (ha)	工 法	備 考
区分	造成工法			
地 目				
	該当なし			
計				

## (4) 地目変換

(第20表-4)

項目	面積 (ha)	工 法	備 考
区分			
	該当なし		
計			

## (5) 末端用水路等

(第20表-5)

項目	数 量	規 模	構 造	備 考
区分				
	該当なし			
計				

## (6) 末端排水路等

(第20表-6)

項目	数 量	規 模	構 造	備 考
区分				
	該当なし			
計				

2. 土 壤 改 良

(第20表-7)

項目 区分	面積 (ha)	石 灰 量 (t)	りん酸質資材量 (t)	有機質資材量 (t)	備 考
		該 当 な し			
計					

第5節 洪水調節施設

1. 貯水池

該当なし

2. 頭首工及び導水路

(1) 頭首工

(第21表-2)

名称	位置		堤 長 (m)			計画洪水位 (m)	付帯施設	備考
			固定部	可動部	計			
型式	集水面積 (km <sup>2</sup> )	堤高 (m)	固定部	可動部	計	計画洪水位 (m)	付帯施設	備考
					該当なし			

(2) 導水路

(第21表-3)

項目 水路名	通水量 (m <sup>3</sup> /s)	堤 長 (m)			構造	勾配	備考
		トンネル	その他	計			
				該当なし			

第6節 干拓施設

1. 堤防

(第22表-1)

項目 名称	型式	延長 (m)	構造				原地盤標高(m)		備考
			堤頂標高 (m)	盛土幅 (m)	盛土標高 及び舗装	上流斜面	下流斜面	平均	
						該当なし			

2. 潮止め

(第22表-2)

項目 名称	工法	幅員 (m)	敷高標高 (m)	潮止め堤標高 (m)	最大流速 (m/s)	床固め構造	備考
							該当なし

3. 付 属 施 設

該 当 な し

4. 埋 立

(第 2 2 表 - 3)

項目 区分	面積 (ha)	埋立標高 (m)	埋立土量 (m <sup>3</sup> )	施工方法	備考
			該 当 な し		

第 7 節 農用地整備施設

1. 区画整理

(1) 区画整理

(第 2 3 表 - 1)

工 区 名	面 積 (ha)	整 地 工		表 土 扱 い		備 考
		標 準 区 画	土 量 (m <sup>3</sup> )	面 積 (ha)	土 量 (m <sup>3</sup> )	
				該 当 な し		

(2) 末端用水路等

(第23表-2)

区分	項目	数量	規模	構造	備考
			該当なし		
	計				

(3) 末端排水路等

(第23表-3)

区分	項目	数量	規模	構造	備考
			該当なし		
	計				

2. 暗渠排水

(1) 暗渠排水

(第23表-4-1)

項目 区分	面積 (ha)		集水渠				吸水渠						集水渠出口以下の排水施設			備考			
	事業名		勾配	管種	管径 (mm)	延長 (m/ha)	勾配	管種	管径 (mm)	深さ (m)	間隔 (m)	延長 (m/ha)	名称	構造	数量 (m/ha)				
計																			
計																			

(2) 心土破碎

(第23表-4-2)

項目 区分	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除礫量 (m <sup>3</sup> /ha)	面積 (ha)	工法	備考
計					

3. 客 土

(第23表-5)

項目 区分	面 積 (ha)			客 土 土 量 (m <sup>3</sup> )	土 取 場 土 量 (m <sup>3</sup> )	運 搬 距 離 (km)	運 搬 方 法	備 考
	事業名							
			計					
				該 当 な し				
計								

4. 除 礫

(第23表-6)

項目 区分	対 象 土 層 の 厚 さ	ha 当 たり 標 準 除 礫 量	面 積	工 法	備 考
	(cm)	(m <sup>3</sup> /ha)	(ha)		
				該 当 な し	
計					

5. 農地保全

(1) 防災林

(第23表-7)

項目	幅	延長	面積	樹種	植栽本数	備考
区分	(m)	(m)	(ha)		(本)	
			該当なし			
計						

(2) 排水路

(第23表-8)

項目	延長	流量	構造	備考
区分	(m)	(m <sup>3</sup> /s)		
			該当なし	
計				

(3) 浸食防止工

(第23表-9)

項目	構造	数量	備考
名称			
		該当なし	
計			

第8節 老朽化ため池改修施設

1. 貯水池

該当なし

(第24表)

名 称					位 置			
	型 式	流 域 (km <sup>2</sup> )	堤 高 (m)	堤 長 (m)	堤 体 積 (m <sup>3</sup> )	堤 頂 幅 (m)	貯水量 (千m <sup>3</sup> )	備 考
堤 体								
洪 水 吐	型 式	洪 水 量 (m <sup>3</sup> /s)	規 模 (m)	備 考	取 水 施 設	型 式	取 水 量 (m <sup>3</sup> /s)	備 考

2. 堤体補強施設

(1) のり面保護施設

該当なし

(2) 漏水防止工

該当なし

## 第6章 付帯工事計画

該当なし

## 第7章 工事の着手及び完了の予定時期

着工予定年度 …………… 令和 2年度  
完了予定年度 …………… 令和 10年度

## 第8章 環境との調和への配慮

### 第1節 配慮の対象

1. 動物  
特になし
2. 植物  
特になし
3. その他  
特になし

### 第2節 配慮の考え方

#### 1. 施工上の配慮

工事に伴い発生する濁水は、沈砂池等で浄化した後、排出するようにし、また、既設ゲート撤去時にはオイルフェンスを設置することで、周辺の水質悪化を防止する。

#### 2. 施工計画上の配慮

工事施工中に河川などの水質が悪化しないように濁水処理を行う。

## 第9章 換地計画の概要

### 第1節 換地計画を作成する上での基本的な考え方

該当なし

### 第2節 換地区の設定

#### 1. 換地区の名称、所在、面積

(第25表-1)

換地区名	換地区の所在	面積 (ha)
	該当なし	

#### 2. 換地区を設定する理由

該当なし

### 第3節 換地区計画樹立の基本方針

#### 1. 従前の土地の地積の基準

(第25表-2)

換地区名	地積の基準
	該当なし



3. 農用地集団化の方針

(第25表-4)

区分 換地区名	地帯別・グループ別団地の設定	個人別換地の方法		
		位置の選択方法	一戸当り目標団地数	区画畦畔の取り扱い
	該当なし			

4. 非農用地換地の方法

(第25表-5)

区分 換地区名	用途	非農用地区域の位置の概略	面積 (㎡)	換地の手法	換地取得予定者	その他
	該当なし					

第4節 土地の評価及び清算の方法

1. 評価の方法

該当なし

2. 清算の方法

該当なし

第5節 換地計画樹立の年度計画

(第25表-6)

区分 換地区名	一時利用地の指定予定年度	換地計画の決定予定年度	換地処分予定年度	備考
		該当なし		

第6節 換地処分の時期に関する特則 該当なし

第10章

事業費の総額及び内訳

(第26表)

区分	事業名	(農業用排水施設整備事業)	備考
	(千円)		
	工事費	980,000	R6年度単価
	用地費及び補償費	47,000	
	換地費	—	
	測量試験費	93,000	
	工事雑費	13,000	
	地方事務費	57,000	
	計	1,190,000	
(関連事業)			

第11章

効用

(第27表)

事業名	項目	年増加見込効果額	年増加見込所得額	備考
	区分	(千円)	(千円)	
(農業用排水施設整備事業)	作物生産効果			
	営農経費節減効果			
	維持管理費節減効果	△40		
	災害防止効果(農業関係)	5,006		
	災害防止効果(一般関係)	40,372		
	災害防止効果(公共関係)	157		
	減少効果			
	廃用損失額			
	計	45,495	—	

<参考>

総費用額： 1,080,195 千円 総便益額： 1,228,827 千円 総費用総便益比： 1.13 所得償還率： —

第12章 関連する事業

(第28表)

区分	事業名	事業主体	受益面積 (ha)	事業内容
	該当なし			

第13章 現況・計画図面

1. 現況平面図

別途図面添付

2. 計画平面図及び土地利用計画図

別途図面添付

3. 主要構造図

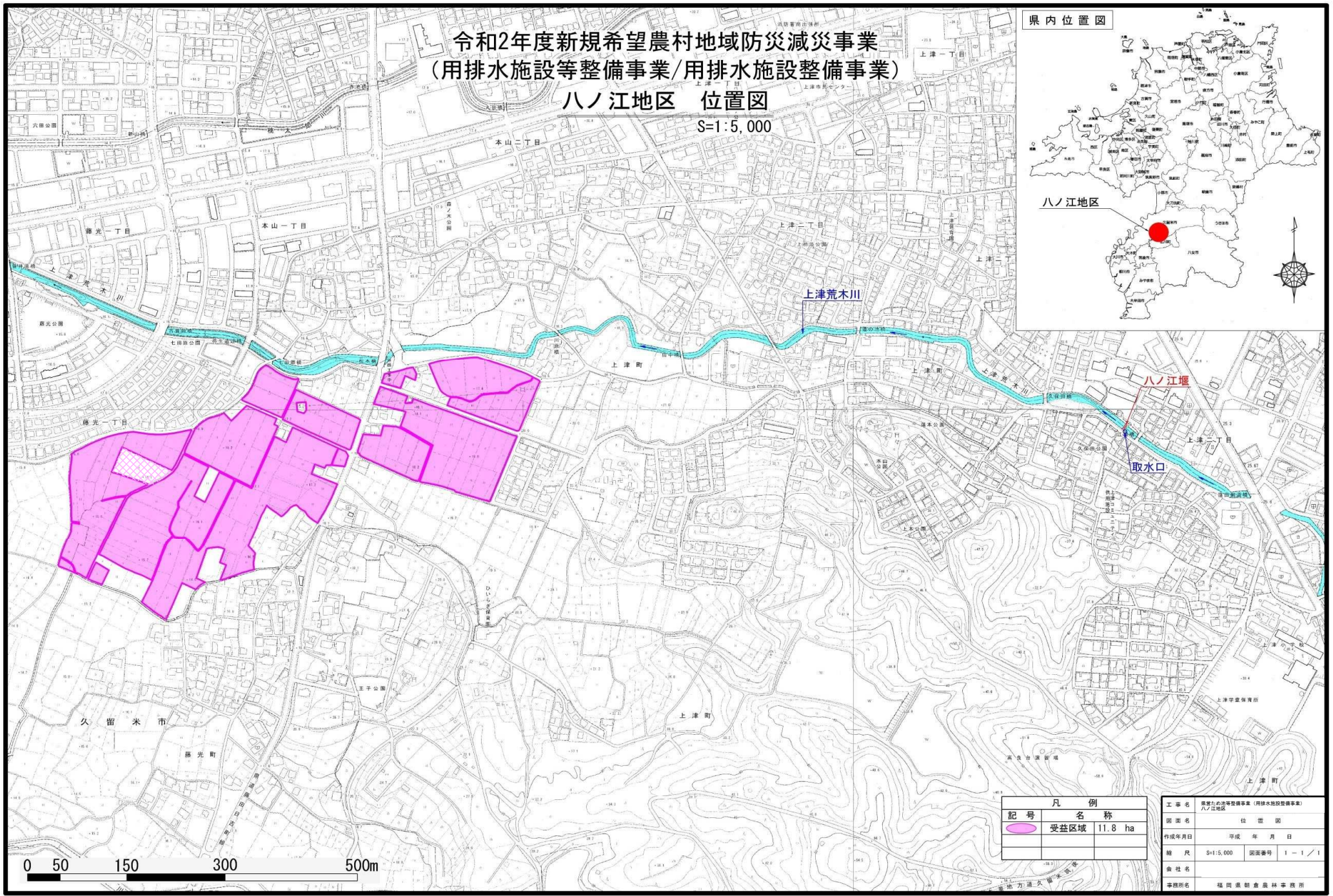
別途図面添付

令和2年度新規希望農村地域防災減災事業  
 (用排水施設等整備事業/用排水施設整備事業)

八ノ江地区 位置図

S=1:5,000

県内位置図

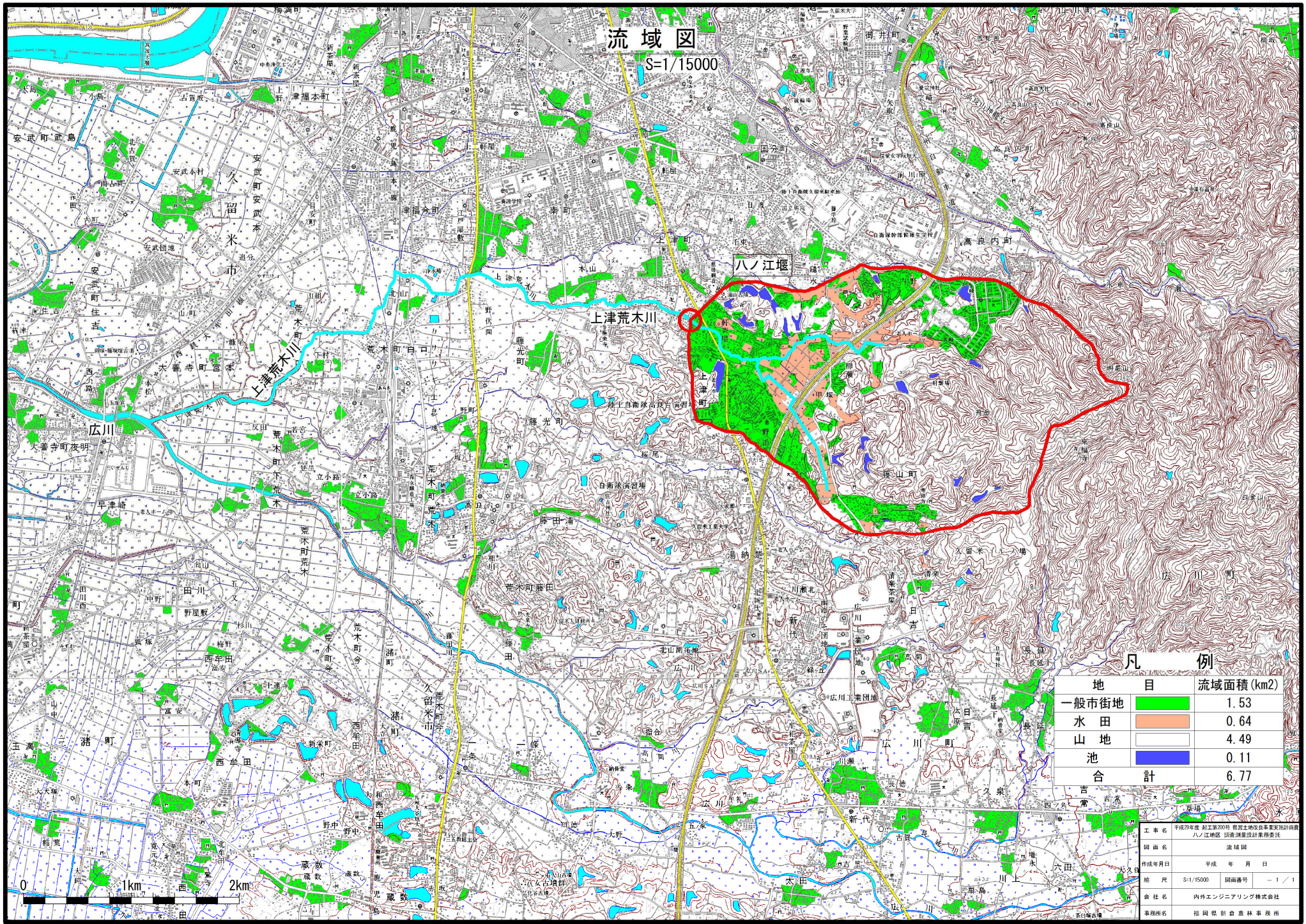


凡 例	
記号	名称
	受益区域 11.8 ha

工事名	希望た必地等整備事業 (用排水施設整備事業) 八ノ江地区		
図面名	位置図		
作成年月日	平成	年	月 日
縮尺	S=1:5,000	図面番号	1 - 1 / 1
会社名			
事務所名	福井県総合農林事務所		

# 流域図

S=1/15000



## 凡例

地目	流域面積 (km <sup>2</sup> )
一般市街地	1.53
水田	0.64
山地	4.49
池	0.11
合計	6.77

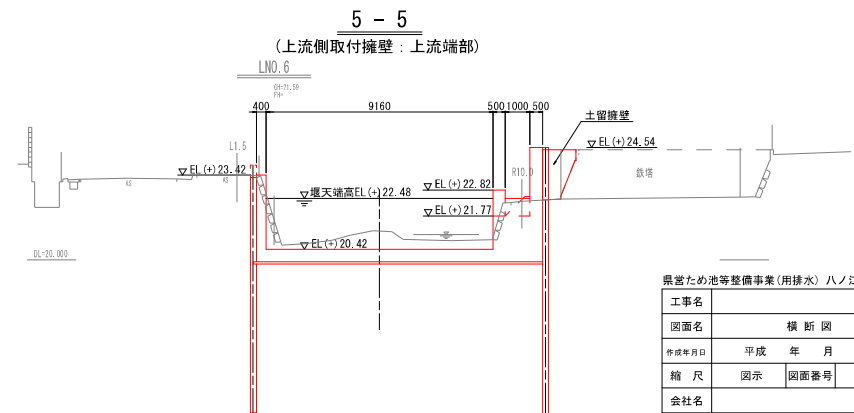
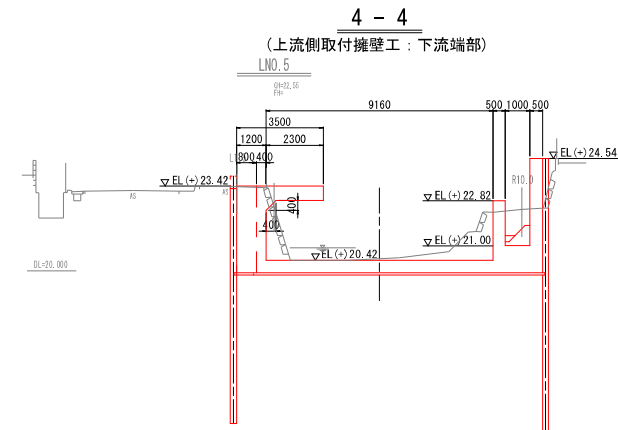
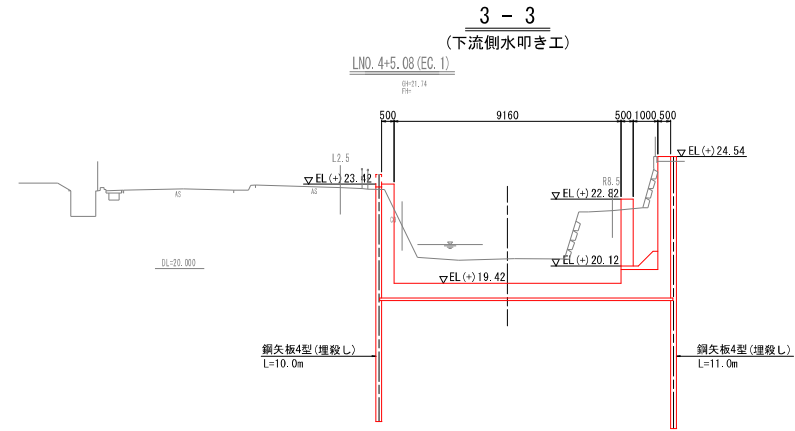
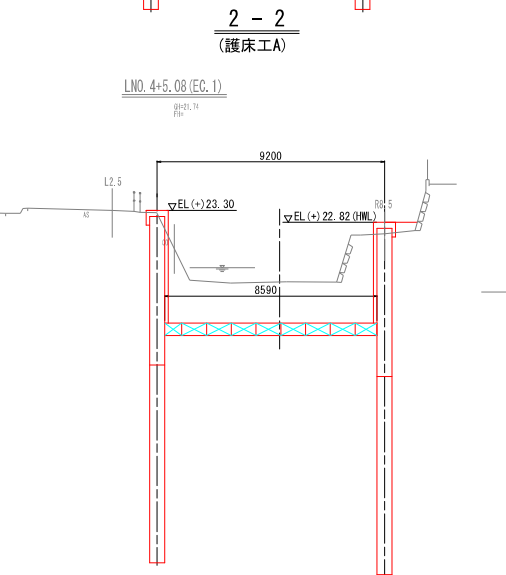
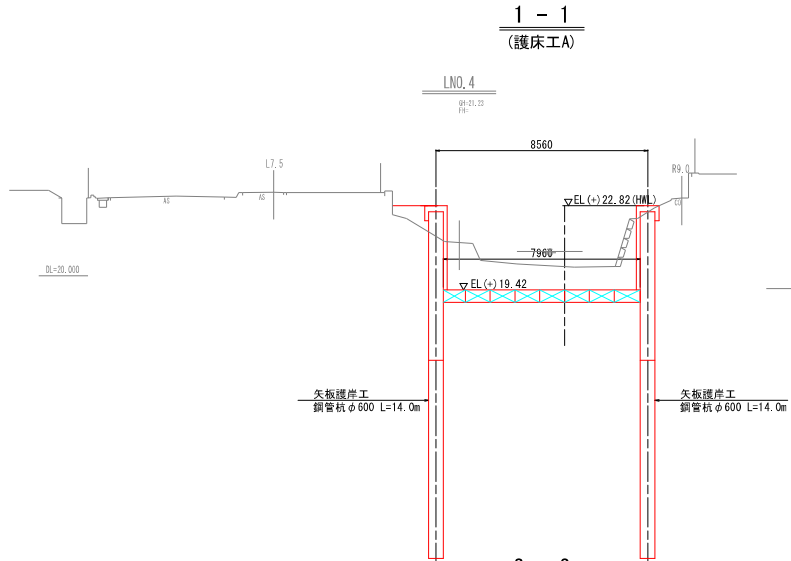


工事名	平成29年度 起工第200号 農務土地改良事業実施計画図 八ノ江地区 調査測量設計業務委託		
図面名	流域図		
作成年月日	平成 年 月 日		
縮尺	S=1/15000	図面番号	- 1 / 1
会社名	内外エンジニアリング株式会社		
事務所名	福岡県糟屋郡農林事務所		





# 取水堰計画一般図 (3/3) S=1/100



景観ため池等整備事業(用排水)八ノ江地区

工事名	横断図		
図面名	平成	年	月 日
作成年月日	縮尺	図示	図面番号 4
縮尺	会社名	福岡県朝倉農林事務所	
会社名	事務所名	福岡県朝倉農林事務所	